

9月は 防災月間

問合せ 危機管理課 ☎2013056

これから台風による大雨の季節を迎え、河川の氾濫や土砂災害が発生しやすくなります。ご自身やご家族などの大切な命を守るため、ハザードマップで地域の危険度や避難所の位置を確認するとともに、日頃から気象情報に注意するなど、一人一人が災害について考え、備えましょう。

📢 情報を入手しよう

佐野市防災・気象情報メール

市が発令する避難情報や気象庁が発表する気象情報など（台風情報、地震情報、熱中症警戒アラートなど）をメールで受信できますので、登録をしておきましょう。



防災行政無線（電話案内サービス）

防災行政無線を通じて避難情報の放送を行います。聞き取れなかった場合は、フリーダイヤル「☎0120-002-220」に電話すると、直前に放送した内容を無料で確認することができますので、ぜひご活用ください。

また、ケーブルテレビのデータ放送や市ホームページ内でも防災行政無線の放送内容が確認できますので、チェックしておきましょう。



📢 危険箇所を把握し 一人一人が避難行動を検討しよう

ハザードマップで危険箇所の確認

ハザードマップを用いて洪水・土砂災害の危険が想定される区域について、事前に確認し、避難先、避難手段、避難経路の検討をしておきましょう。



さのスマートセーフマップで避難所の確認

さのスマートセーフマップは、日常生活で役立つ情報をまとめた「デジタルセーフマップ」と防災に役立つ情報をまとめた「デジタルハザードマップ」の2種類のデジタル地図を組み合わせたWEBサービスです。

洪水・土砂災害の危険区域や避難所に加え、河川のライブ映像・水位情報や避難所の開閉状況、混雑具合などを確認することができますので、ぜひご活用ください。



いざという時のために、右のフリーダイヤルの番号をスマートフォンなどに登録するか、切り取って目に付くところに貼っておきましょう！



切り取り線



フリーダイヤルで
佐野市防災行政無線の放送を確認
☎ 0120-002-220

皆さんはどんなときに

救急車を
呼びますか？

■問合せ 消防本部警防課 ☎23-9383 健康増進課 ☎24-5770

救急車は、けがや病気などで緊急に医療機関へ搬送する車両です。

119番通報すると近くの消防署から救急車が出場しますが、救急要請が重なってしまうと、遠くの救急車が現場へ向かうことになり、到着が遅くなってしまうことがあります。

「交通手段がないから…」 「軽症だけどこの病院に行ったらいいかわからない」 そんなちょっとした気持ちで呼んでしまうと、大けがや心筋梗塞・脳卒中などで本当に必要としている人への対応が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。本当に必要な人が迅速に救急医療を受けるため、ぜひこの機会に救急車の適正利用について考えてみましょう。

※令和5年の救急車の出場件数は前年より428件増加し、総出場件数は5307件でした。

こんなときはどうしたら？



① 救急車を呼ぼうか迷ったときは？

「救急情報テレフォンサービス（☎24-9981）」をご利用ください。市消防職員が対応し、応急手当の仕方や病院を紹介します。

② 体調不良やけがなどで心配なときは？

「とちまる救急安心電話相談」をご利用ください。救急車要請の要否、医療機関受診の目安、家庭での対処方法などを、経験豊富な看護師がアドバイスします。

とちまる救急安心電話相談

月～金曜日 午後4時～翌午前10時
土日・祝日 24時間受付

おおむね 15歳以上 大人 ☎#7119 または
☎028-623-3344

おおむね 15歳未満 子ども ☎#8000 または
☎028-623-3511

救急活動へのご理解をお願いします

- ・緊急に現場へ向かうため、赤色灯の点灯とサイレンを鳴らして走行します。
- ・救急隊支援のために、消防車と一緒に出動することがあります。
- ・かかりつけ医療機関を含め、希望する医療機関への搬送が困難な場合もあります。

救急車を要請された方は、以下のものを持参してください

- ①保険証またはマイナンバーカードの健康保険証 ②お薬手帳
③かかりつけ医療機関の診察券 ④こども医療費受給資格者証 など



ご協力
お願いします